

耶麻農高 農場便り

# あ・ぐ・り

Agriculture～農業～

## 第19号

平成22年4月29日発行

発行責任者  
農場長 星久一郎

### 農場長より

農場長を務めます、星 久一郎です。よろしくお願ひします。生徒数も年々増加し全校生172名となり、部活動も活発化してきました。今年度は森林環境学習の予算が付き、校舎の西に位置する学校林を使って環境学習を進めていきます。学習活動の中で学校林内に散策道を作ったり、樹木ラベルを付けたりして、整備することになりました。23年度には整備が進んだ状況をご覧いただけるものと思います。また今年度は農産物の放課後の販売を7回予定しています。町内の防災無線を通してお知らせ致しますので、ご活用ください。

耶麻農業高校の農場実習は、作物・畜産・野菜・草花と4部門に分かれて行っております。秋には公開文化祭も予定されています。産業技術科の学習の様子をご披露したいと考えております。是非ご来校頂き、ご子息様の学校生活をご覧頂きたいと思ひます。

### 作物部門

作物部門は今年度、水稻(コシヒカリ)3.3ha・ソバ3.1ha、その他にサツマイモ・エゴマ・コンニャクの作付けを予定しています。3年の専攻生は、水稻栽培をテーマに喜多方地域における水稻品種の比較試験に取り組んでいます。その他に水稻の古代米栽培など意欲的に取り組んでいます。2年生は畑作物を中心に研究活動を計画しています。今年度はキリンピール社からパープルとレッドのジャガイモの種芋の提供を受けており、栽培から消費者の手に渡るまで、一貫した品種比較試験を予定しております。その他にもサツマイモ・そば・エゴマ・コンニャクの栽培及び加工も行っており、いろいろな視点で取り組んでいます。作物の圃場は千咲の広々とした環境で行っており、整備された水田や畑を有し、大型農業機械が整備され地域農業の中核をなす農業学習です。また、小学校3校に「生徒が先生」で交流事業を実施する予定になっています。



星 久一郎



安部 稔

### 畜産部門

今年度の活動としてはまず、生産関係では、現在育成中の仔牛2頭を6月と9月に出荷する計画をしています。次に肥育牛は、7月から9月にかけて5頭出荷する予定です。昨年は牛肉の値段が安かったため、目標額を下回ってしまいました。今年は良い結果になることを願っています。

プロジェクト学習については、3年生は昨年に引き続き《肥育牛の生育調査をこころみて》というテーマで1年間調査・研究を行います。2年生は《仔牛の成育調査を試みて》というテーマで2年間調査・研究を行います。そして、三学期に行われる校内研究発表大会で充実した発表ができるよう指導していきたいと思ひます。

また、昨年は家畜審査競技で全国大会出場、県大会優秀賞4名など良い成績を残すことが出来ました。今年も昨年同様の結果を残せるよう指導していきたいと思ひます。



吉田 勇人



江川 純司

### 野菜部門

野菜部門は、各種多様な野菜の栽培・販売実習を行う予定です。また、夏野菜苗の販売も行いたいと考えております。苗の生育が低温により多少心配ですが、皆さんに一日でも早く販売できるよう生徒と一緒に取り組んでいきたいと思ひます。

プロジェクト学習では、3年生は、昨年に引き続きトマト・ズッキーニ・ナス・ピーマン等の生育調査を実施していく予定です。

2年生は、ミニトマトやメロン・スイカ・エゴマ等の生育調査を1人ひとり行い、来年に繋げる調査研究にしていきたいと思ひます。



大竹 寿



永井 國之



小椋 勇樹

### 草花部門

今年度の生産計画を説明します。花壇用の苗は約4,000ポットを生産。鉢物の代表シクラメンが300鉢。その他の鉢物(カンナ・キク・プリムラ類・シネリアなど)が1,200鉢の生産となります。ただいま温室の中は、花壇用の苗もの生産と、5月の中旬に売り出す予定の「カンナ」が温室を占領しています。花壇用苗(サルビア赤、青・マリゴールド・ペチュニア・ペゴニア)は予約受付中!



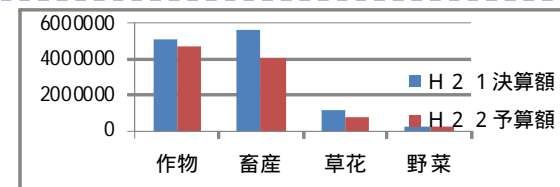
佐藤 邦夫



長峰 一真

### 農場会計

昨年度は、牛肉の単価が安いこともありましたが、管内の平均を上回ることはできました。耕作部門は天候に恵まれ、総収入も予算額1,100万円に対し1,210万円と約110万円を上回る結果となりました。特に、作物は約80万円程予算額を上回りました。その他、野菜・シクラメンなども予算額を超える収入がありました。本年度も農場の教育環境向上のため、さらに努力していきたいと思ひます。なお、各部門の21年度決算額及び22年度予算額は、下のグラフのとおりです。



### 農業クラブより

今年度の農業クラブは、「多くの大会(種目)に参加しよう!!」というスローガンを掲げて日々活動しています。昨年度は、のべ18名が各種大会に出場し6名が入賞しました。その中で農業鑑定競技では全国大会へも出場しました。今年度も昨年度を超える入賞者数を記録できるように指導していきたいと思ひます。各種大会での生徒達の活躍は、その都度報告したいと思ひますので楽しみにお待ち下さい。

また、日頃からお世話になっている地域住民の皆様へ感謝の意を込めて、農業クラブ執行部が中心となり通学路の清掃活動を毎月1回行っていく予定です。

最後になりましたが、産業技術科の生徒は全員が農業クラブ員です。保護者の皆様の農業クラブに対するご理解の程よろしくお願い申し上げます。